

目標達成計画

作成日：平成 23年 6月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	大地震など、いつ何時ライフラインが寸断される災害が発生するか分からないなか、非常時における飲料水や食料の備蓄を現在は出来ていないのが現状である。	ライフラインが寸断されても施設内にいる人間が数日は持ちこたえられるだけの、備蓄品を確保する。	備蓄品目・数量を災害マニュアルを参考に本部・職員一同で検討し決定する。	3ヶ月
2	9	2・3階部分のみでの生活が多いが、1階共有空間を活かして各階のコミュニケーションを深め、より活動的な生活を提供できないか。	昼食は殆ど1階にて実施。その後は思い思いの場所で自由に寛げるよう支援する。	サービス向上委員、リスクマネジメント委員を中心に職員一同でどのように対応すれば3フロアをうまく使用して危険なく居心地良く過ごして頂けるか検討し臨機応変に対応する。	1～2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。